



「お薬手帳」のすすめ

「お薬手帳」はあなたに処方されたお薬の名前やのむ量、回数、のみ方、注意することなどの記録(薬歴)を残すための手帳です。この記録がありますと、医師・歯科医師や薬剤師が、どのようなお薬をどのくらいの期間使っているのかが判断できます。また、他の病院やクリニックなどでお薬をもらうときにも、医師・歯科医師や薬剤師に「お薬手帳」を見せることで、同じお薬が重なっていないか、またのみ合わせ等についての確認も行ってもらえます。

「お薬手帳」の利用方法

病院や医院、歯科医院、薬局に行ったときには、毎回、必ず医師・歯科医師や薬剤師に提出してください。(入院時にも)薬局で市販のお薬を買った場合にも、記録してください。

病院や薬局でお薬の名前等を書いた説明書を渡された場合は、そのまま貼ってください。

お薬について、わからないこと、困ったこと等があるときには、右下の空欄に記録しておきましょう。

あなたからもらったお薬の記録(薬歴)になりますので、大切に保管してください。

「お薬手帳」を活用するためのポイントは次の3つ。

- ① 手帳は1冊にまとめましょう。(何冊もあると必要なチェックができなくなります)
- ② アレルギー、副作用を記入しておきましょう。
- ③ ふだん利用している常備薬やサプリメントも記入しましょう。



- ※ 薬の専門家の薬剤師にご相談ください。
- ※ スマートフォンなどで利用できる「eお薬手帳」も利用され始めました。
- ※ 平成28年度の診療報酬改訂により、「お薬手帳」を利用すると、薬局で支払う医療費が安くなる場合があります。



kikkoman 

キッコーマン総合病院

〒278-0005 千葉県野田市宮崎100
電話04(7123)5911(代) FAX 04(7123)5920
<http://hospital.kikkoman.co.jp/>